

JAECAと国會議員との勉強会

主 催・一般社団法人 ジャパン・アフリカ経済文化交流協会
Japan-Africa Economic and Cultural Association



写真左から：三原朝彦国際協力調査会会长、関芳弘副幹事長、風間健JAECA会長

アフリカ諸国との武心教育（武道とその根底となる心の鍛錬教育）を核とするさまざまな交流を進める社団法人ジャパン・アフリカ経済文化交流協会（JAECOA・風間健会長）と国会議員との勉強会が14日夕、自民党本部で行われた。馬ラウイ共和国のングウェンヤ大使などアフリカ関係者をはじめ、日本の企業、NGO、マスコミなどさまざまな分野からの参加者が会場を埋める中、同党の三原朝彦国際協力調査会

会長、関芳弘副幹事長があいさつし、「資源のない日本と資金と技術が不足するアフリカ（三原氏）の相互交流の必要性を訴えた。風間会長は4月に現地視察したコンゴ民主共和国の日本文化教育センターやジヤバントウン候補地、コング共和国の政府関係者との面会などについて報告し、「日本とアフリカが親善をもって、もっと兄弟のように付き合えることを願っている」と述べた。

J A E C A 日アフリカ交流で 国會議員と勉強会

の貧困対策会議」の設置を義務付ける。都道府県にも、貧困対策に関する計画策定や国と連携した就学支援、親の就労支援に取り組むよう求めている。

政府は、生活保護の基準

額を8月から引き下げる。一方、生活困窮者の自立支援法案を今国会に提出する方針で、自民党はこれに合わせて子どもの貧困対策法案を提出したい考え。

本社 東京都板橋区舟渡2-6-25
郵便番号 174-0041
電話03(3476)3411
FAX03(3476)3426

郵便振替口座 00170-6-40860
©世界日報社 2013

遠東国際貿易株式
代表取締役社長 林一

本社 〒170-0002 東京都豊島区東郷1-14-1
支店 台北、香港、シンガポール、上



右写真：勉強会の様子 左写真：各国大使、公使。左から マラウイ共和国・ングウェンヤ大使・モジーニ等書記官、ナイジェリア共和国・オガ大使、コンゴ共和国・レゾナ大使、アンゴラ共和国・ボンバルダ公使、ザンビア共和国・シニンザ公使、マダガスカル共和国・ラソナリボ参事官、チュニジア共和国・ラウアーニ参事官